

2016年3月18日

北海道大学医学部学友会スキー部  
OB・OG様各位

北海道大学医学部学友会スキー部  
93期主将 田中 秀五

## 第58回東日本医科学生総合体育大会結果報告

拝啓

春陽の候、OB・OGの先生方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、去る3月10日から17日にかけて秋田県田沢湖にて行われました第58回東日本医科学生総合体育大会（東医体）スキー競技会におきまして、男子総合12連覇、女子5位を達成したことを御報告させていただきます。

クロスカントリー競技におきましては、東北大学と札幌医科大学に次ぐ3位となりました。またリレー競技では5位となり、前年度から順位を下げる結果となりました。しかし前年度の主な得点減であった部員が卒部した後にもかかわらず、今年度の体制で1年生を含めた下級生の得点により前年度の得点を維持できたことは一つの進歩だと思っております。

アルペン競技におきましてはSG、GS、SLのすべての種目で安定した成績を修め、アルペン部門で1位となりました。ほぼ全ての学年に主戦力と呼べる者がおり、さらにSLでは過去最高の得点者数を輩出したことから非常に選手層が厚いことが窺えます。来年度以降も安定した好成績を期待できるでしょう。

4月より新主将滝沢亮介を中心に94期スキー部が始動致します。12連覇を達成した本大会ではありますが、この実績以上に下級生の得点が目立ったことが今年度の最も大きな成果であったと思われれます。来年度の東医体では、多くの有望な芽を花開かせ更なるスキー部の躍進に繋げることを願っております。OB・OGの先生方から現役部員への御指導御鞭撻の程、宜しく願い申し上げます。

末筆になりましたが、若輩者である私を、厳しくも温かく見守ってくださったOB・OGの先生方に、心より深く御礼申し上げます。1年間、本当に有難う御座いました。

敬具